

令和3年8月20～22日に広島大学生物生産学部生21名が「水圏フィールド科学実習Ⅱ」を受講しました。18日、19日はあいにくの大雨で実習を行うことができず、レポート課題等に変更して対応しましたが、20日以降は天気も持ち直し、学生達は海藻類やプランクトンの採集と観察、シュノーケリングなどを行いました。

本実習は新型コロナウイルス感染拡大防止に十分配慮して行われました。



海藻採集の様子



テングサ (海藻) からトコロテン作り



プランクトンネットの説明



ミズクラゲポリプの解説



プランクトンをスケッチする様子



シュノーケリングの様子